

第13回航空気象研究会の開催と講演募集のお知らせ

第13回航空気象研究会を下記要領で開催します。

日時：2019年2月8日（金）13時30分～18時00分

場所：気象庁講堂（予定）

主題：2018年2月に第12回の航空気象研究会を開催したところ、多数の方々にお集まりいただき、太陽フレアや火山噴火、乱気流等航空機の運航に影響する現象に関する講演や新しい観測技術等多方面からの話題提供と活発な質疑応答がありました。

航空気象の研究は、運航会社関係者・管制機関従事者・気象関連会社従事者・気象主管庁関係者・関係研究機関研究者等の人々により、飛行場や航空路の気象、航空機への気象の影響等々を対象にして様々なアプローチが考えられます。第12回の研究会でもこうしたアプローチの一端が紹介されたところであり、今後もより多くの方々からの研究が推進されていくことが大切であると考えています。

話題：限定しません。引き続き、航空気象にかかわる様々な題材を、航空気象関係者（操縦士・運航管理

者・管制業務従事者・予報業務従事者・観測業務従事者・研究者等々）から幅広く募集します。

講演申し込み要領：

応募締め切り：2018年10月31日

講演者氏名、所属、題目、要旨（400字以内）、連絡先（電話・住所・E-mailアドレス）を添えて、お申し込みください。なお、発表演題は10題程度とし、質疑応答に時間をかけたいと考えております。従いまして、応募多数の場合には運営委員と調整させていただく場合がありますことを予めご承知おきください。

お申し込み・お問い合わせ先：E-mailにより以下の運営委員のアドレスまでお願いします。

t_mizuno@met.kishou.go.jp

水野孝則

miyakoshi@met.kishou.go.jp

宮腰紀之

主催：航空気象研究連絡会

運営委員：土田信一（委員長）、吉野勝美、坂本 圭、浦 健一、小野寺三朗、西澤 航、水野孝則、宮腰紀之、関野裕功、阿部孝史、塩澤定道、万代呂浩之